

年金業務・組織再生会議の中間整理についてのご意見・情報

(2008年1月22日～2008年2月5日)

年金業務・組織再生会議の中間整理についてのご意見・情報(2008年1月22日～2008年2月5日)

番号	日付	住所	年齢	性別	職業	意見
24	2008/1/22	東京都	40～44歳	男	会社員	年金の加入記録紹介について。被権者があいまいな記憶で記載しなかった、だから抜けた記載を告知しないのはおかしい。本来は名前・年齢・現在の住所・過去に引越した住所で照会できるはずだ、あとは本人確認で済むはず。何か詐欺の臭いがする。年金の加入記録紹介についても前後の加入していた会社が合っていれば、ひとつ・ふたつ抜けても隠すほどの意味は無いと思う。本人しか持ってこれない情報で確認したほうが、まともな国家の思考方向だな。盗むより知恵だ。
25		-	-	男	-	まさに亡国の役所ですね
26		大阪府	40～44歳	男	公務員(それ以外)	歴代社保庁長官は給与全額返納せよ。歴代社保庁年金担当者を告発せよ。年金を使い込んだ職員が時効を理由に告発されないのはおかしい。年金は数十年にわたって払い込まれたものだ。時効が短いのもおかしい。使い込んだ分だけは確実に返納させるべきだ。
27	2008/1/24	香川県	45～49歳	男	自営業	現状を見ても、社保庁の官僚たちは、自分たちの権益を守ろうという姿勢がありありと見えます。年金問題では、今の消えた年金や宙に浮いた年金を作り出した責任を全く感じていないのではないかと思います。そこで、年金問題の解決に、国家資格者である社会保険労務士を活用していただきたいと思いません。資格を持っていてまた法律で守秘義務が厳しく定められているのですから、全国にたくさんいる社労士を活用して相談業務に当たらせるべきです。今回の特別便の問題にしても、高齢者など内容がわからない人たちが多くいます。社会保険事務所は何時間も待ち時間があって、簡単にいきませんし、やはりお役所仕事から抜け出せていません。社保庁は全国にある社労士会にきちんと業務委託をして、早期に年金問題を解決するとともに、今後の安定した年金制度の樹立のためにも保険料の納入から給付まで広く国民に周知することができるようにすべきです。
28	2008/1/25	千葉県	55～59歳	男	公務員(それ以外)	人員を削減して、年金問題を真剣に考えているとは思えない！ 適当にごまかしてほとぼりをさめるのをまわっているのでは。今の社会保険庁の第一線で働いている実態をまったく知らないで社会保険庁のキャリア官僚の机上の空論とそれに依存した自民党 国会議員が組合つぶしのために行なっているのだと思わざるを得ない。一日でも良いから現場に行き行って働いてみる！ 長官への手紙(メール)を出したら地元の担当者に本庁から振り分け回答をさせていることが判りバカらしくなった。本当に年金記録や相談体制を強化するならベテランの首を切り 人員を削るのではなく増員して、市町村役場に厚生年金、国民年金が検索できる端末を置いて相談体制をとらない限り無理です。それ以外の対策では100年他っても無理です。
29	2008/1/26	埼玉県	25～29歳	男	パート・アルバイト	年金行政への国民の不信、不安を完全に解消するために年金制度そのものを根本的に改革し、国民の理解と協力を得られる強固な制度に再構築する必要がありますが、そのためには民間の力、知恵も大いに活用すべきと考えます。そこで年金制度、実務に精通している社会保険労務士等の実務家の協力も得て、社会保障の柱である年金制度をより充実したものに改革して行くべきと考えます。
30		東京都	-	男	その他	年金記録を調査しています(本来は国の仕事ですが)。土日に問い合わせができないのが信じられません。常に24時間体制で実施すべきですね。まあ、やる気がないのでしょうが。また、学生時代から社会人になるまでの支払った国民年金の記録が統合されていない。ふざけるな。といいたい。早く統合しなさい。国家の犯罪ですか？

※1～23は第16回年金業務・組織再生会議(2008年1月23日開催)にて配布済み。

年金業務・組織再生会議の中間整理についてのご意見・情報(2008年1月22日～2008年2月5日)

番号	日付	住所	年齢	性別	職業	意見
31	2008/1/26	長野県	55～59歳	女	パート・アルバイト	本日 国民年金保険納付記録の照会について(回答)をいただきましたが、 1. 申立書期間については、調査した結果、保険料の納付事実が確認できませんでした。 2. 申立書期間については、調査した結果、保険料のみなし免除が確認できました。この回答をいただいても それで 私の年金がどうなるのか？どうすれば 満額支給になるのか こちらの知りたいことには回答が無く。特に2では 最初の相談時、支払いの領収書があるにも関わらず、私は沖縄在住 沖縄みなし免除となっている期間が3ヶ月あると言われましたが 領収書発行は大阪市です。しかも、保険料を前納した場合差額の無い場合は、みなし免除の取り扱いとなります。との回答です。社会保険庁の方には 当たり前の年金用語を使われても 私にはこの回答は理解できません。わかる回答をお願いしたい。これでは 再調査や 再度出向いで行き相談となり、同一人物の調査が煩雑となるように思います。
32	2008/1/27	福井県	60～64歳	男	自営業	前略 私は厚生年金と国民年金の期間が半々ぐらいで65歳になっても年金月額8万円くらいの者ですが好き好んで低所得でいた訳ではありません。少しでも多くの収入を得ようと努力してきたつもりです。現役の時は手取り14万円ぐらいで何とか生活できましたが65歳以降一人で生活を維持するのは不可能ではないかと考えています。私は自分のシミュレーションしかはつきり分かりませんので全体のことはさておいて、私またはそれ以下の年金しか受け取れない層は財産を食いつぶして生きてゆくことになりませんが何時か何もなくなって生活保護を受ける羽目に陥らないとは限りません。このような年金の掛け金と支給の制度が毎月何万円か掛けても老後は生活できません言う掛け声になって社会保険の制度を揺るがすのだと思います。国民年金に加入しないのも掛けても年金でどうせ老後は生活できない、生活保護者に支払われる生活費のほうが国民年金加入者が受け取る額より多いと言う現実が錯覚となって社会保険の信頼を損ねていると思います。今でも十分富の再配分をおこなっていると考えるのでしょうかが先生方の感覚より貧富の差が大きくなって貧しい層が拡大して貧しい層が不安自暴自棄になり社会保険に拒絶反応を示しているのではないのでしょうか。若い時から社会保険に入って良かったといえる制度にして信頼と安心を与えてください。敬具
33	2008/1/28	秋田県	30～34歳	女	会社員	事業主からの依頼で従業員とその配偶者の住所一覧表を提供を受ける書類を社会保険事務所に提出しました。しかし、その書類を書くときに、事業所整理記号と事業所番号を間違えて、関連会社のA社のものを書いてしまいました。会社名は社印を押したので間違えていませんでした。しかし、社会保険事務所からは何の問い合わせもなく、データが届きました。間違って書いてしまったA社のデータです。しかし、当社の社名で届きました。間違って書いた私も悪いですが、社会保険事務所では、記号番号と社名が違っていてもデータを提供するのでしょうか？関連会社だったので、特に問題はありませんでした。関係のない会社のデータをもしかしたら提供してしまう場合はあるのではないのでしょうか？おかしいと思わない社会保険事務所もおかしいのではないのでしょうか？
34		千葉県	55～59歳	女	会社員	今、労働基準で様々な問題が発生していますが、管理職、契約社員の労働条件についてどのように考えていますか？従業員を何人が使用していても雇用保険に入っていない会社、又、管理職とは名ばかりで給料を支給している会社。こんなことはその会社の税務署への納税額等でも把握できるはず。又、国機関でもある職安でも職安に登録する会社への調査、採用後の調査をすれば、採用内容と採用後の労働条件が違うのもわかるはず。ただ、職を紹介するだけでは民間の詐欺を行っている会社の状況と同じです。納税、雇用、会社状況は働く市民にしてみれば一体です。何故、税務署、基準監督署、職安の連携が保たれないのでしょうか。一箇所に相談するとたらい回しです。不思議です。何かあったら基準監督署に相談といいますが現実、相談、調査をしてもらう時には会社には居られません。それが現実です。

年金業務・組織再生会議の中間整理についてのご意見・情報(2008年1月22日～2008年2月5日)

番号	日付	住所	年齢	性別	職業	意見
35	2008/1/28	栃木県	35～39歳	男	公務員(社会保険庁)	お前達は社保庁を解体して民営化すればそれで済むと思ってるのか？職員達は自分の雇用がどうなるのか不安でいっぱい。そんなモチベーションが全く無くなった職員達に特別便の対応を懇切丁寧にやれなどと指導されてもそんなのなんかやられるか！周りはみんな適当にやってる。今まで自分の記録をちゃんとチェックしてなかった国民達が悪いのである。そしてこれからも適当にやるよ。厚生労働大臣もあきればかりだ。特別便送る前にお前も書式がどうなるのかぐらい説明を受けているだろう。前衆議院議員で自民党の野中広務氏はテレビ番組で現在の政府与党の年金の対応について「日本年金機構にするなんて安倍はやりすぎだ！セーフティネットを自ら崩壊に追い込んでいるようなもの。そこで働く公務員も一人間であり先行きが暗い職場で働かされているのはいかがなものか。」と発言されている。全く同感である。社会保険事務所の現場は退職者やうつ病での休職者が相次いでいる。しかもその補充がない。そうすれば当然、一人一人にかかる負担も増してくる。そして追い込まれた別の職員がうつ病にかかり休職するという悪循環に陥っている。政府は早急に対策を打つべきである。
36	2008/1/30	埼玉県	50～54歳	女	自営業	社会保険労務士として、現場の業務状況について意見を申し上げます。健康保険・厚生年金保険の資格取得届及び国民年金第3号被保険者該当届等の保険者への提出の際、年金手帳の提示が不要となっています。しかし、年金手帳の提示不要は正確に「被保険者を特定」できない「事故」を招いております。資格取得届等の提出は専門家でない企業の総務部が行うことが多くその重要性をご存じない方もいらっしゃるようです。例えば、「木暮」が「小暮」と登録されていたという漢字違いの「事故」は何度も経験しています。社会保険事務所の窓口で、年金手帳を見た職員の方が基礎年金番号の「重複」を発見してくれたことも何回かあります。これは長年の「経験」で分かるようです。年金手帳の提示は被保険者保護になくてはならないものなのです。国には、正確に被保険者を特定し、正確な年金事務を取り扱う義務があります。年金手帳の提示を不要にした近年の手抜きとも思える措置を改め、年金手帳の提示を従来どおり求めるように切望いたします。これ以上、「不明の」基礎年金番号を増やさないために、従来どおり、保険者の窓口で年金手帳提示を復活していただきたく、切にお願い致します。
37	2008/1/31	東京都	45～49歳	男	会社員	私は仕事で東京都内や千葉埼玉の社会保険事務所によく行きます。そのとき思うのですが窓口で対応する職員の態度がいまだに首を傾げたくなるような職員がけっこういます。特に50歳以降の男性職員に多いように思います。とにかく口の利き方も横柄で何様なんだ？と思わせる対応が非常に多いです。何もわからない受給者に専門用語使ってうんざりしたような態度で対応しても問題は解決しないでしょう。正直こういった職員が新しい組織でも引き継がれるのかと思うとため息がでます。職員をやめさせるとはいいいません、彼らにも生活があると思えますし、でも新組織移行前に徹底的な再教育をすべきであると思えます。民間への教育派遣とかして徹底的に根底から教育しなさいといくらいい組織を作っても動かすのは人間ですので同じ過ちを繰り返すことになるとおもいます
38		静岡県	65～69歳	男	無職	年金問題が大きく取り上げられる中で、現職の社会保険庁長官及び歴代長官が一回も国民の前で謝罪しないのはなぜでしょうか。1985/8正木氏から2004/7真野氏まで12名の長官がいますが平均勤務期間は、1.6年です。村瀬長官は3年2ヶ月の長きに亘り、孤軍奮闘の結果、矢折れ、刃尽きて辞任に追い込まれ、気の毒に思います。従って、年金機構では、常任理事とそれをサポートする人の人選がキーになると思いますので、長官を民間人とし、長官の希望する人を補佐役にしてほしいと思います。補佐役を社会保険庁のキャリアから選ぶのはやめてください。もし選ぶのなら、現在の保険料問題にこれまでどのような建設的な活動実績があるか公表してください。

年金業務・組織再生会議の中間整理についてのご意見・情報(2008年1月22日～2008年2月5日)

番号	日付	住所	年齢	性別	職業	意見
39	2008/1/31	東京都	55～59歳	男	会社員	皆年金加入制度とされていますが、50%の人は年金掛け金の未払い者。これを解消すべき強制的な法的手段の実行すべし。これが解決できなければ今後の年金制度の継続はありえない。回収を専門業者に委託するなどの方法も検討すべき。
40		香川県	65～69歳	男	無職	この意見について 厚生労働とに調整はどうなるのですか 行革大臣側との調整なければ掛け声に終わる気がします。渡辺大臣がいくら一生懸命に旗を振ってもまとまらないではありませんか、特に大御所に押し切られておるのが現状でしょう。縦割りではなく組織権限の見直しをお願いします。もっと福田総理大臣の後押しが必要です。
41		東京都	60～64歳	男	無職	現在の社会保険庁の業務のやり方を見ると、何でも外へ丸投げの感がある。結果、効率が非常に悪い。過去、コンピューター入力で誤りがあったが今回も外国人の派遣労働者に作業をやらせミスで再入力となった。職員は自分でやらないのか？。業務に対する自責の観念を植付けるべきだ。日本年金機構に現職員がそのままスライドするのではこの体質が払拭出来ない。新しい組織ではこの様な公務員臭が無い様に民間出身者を大量に配置すべきと考える。特に団塊の世代が大量定年し再就職もままならず埋れておりこれを活用しない手はない。彼らは高給で無くとも自責は果たすと信じる。具体的に募集のアクションを早急に取るのを薦める。
42		東京都	45～49歳	男	自営業	改革の第一歩は、基本となる法律の改正です。大学を出た国民が各年代40%以上になる最近の日本です。公務員問題の根本が何処にあるか、殆どの国民が気が付いているはずですが。国家公務員法・地方公務員法の改正、解雇を含む民間企業並みの雇用条件にするようお願いします。退職金を無事もらおうとする退官間近の公務員の民間に対する横暴は目に余るものがあります。東大法学部を中心とする旧帝国大学系統のこれまでの実績は評価しますが、もう既得権を手放す時期に来ていると思います。エリート自覚と誇りを再確認すると共に猛省を望みます。
43		東京都	-	男	その他	401K型年金の推進年金資金の運用益が上がれば様々な問題は解決する。現在の株安は企業業績が好調にも拘らず、外国人に依存している為に起こっている。これを401K型年金の推進により、日本人の日本株運用比率を上げる事が出来る。公的年金に関する業務も軽減され、日本の国益にも繋がる。
44		東京都	45～49歳	男	会社員	一度年金を清算して、一から作り直したほうが良いと考えます。現在、年金を支払っている人については、一括返済(支払った分)か、新たな年金の仕組みへの組み込み(一括納入)にしてあくまでも希望制を原則とする。その段階で、年金を受け取っている人は、既に年金として支払った分(納入)を原資として新たな年金の仕組みに沿った支払い(年金受け取り)を始める。年金原資が足りないのであれば、その際は、税金からの補填を検討。新年金については、民営化して何社かのうちから選べるようにする。現在でも年金保険を扱っている保険会社があるので、それを利用するのがベストと考える。全てを国が担当すると無駄なことが多く、民営化がベターである。ただ国民はどれかに入ることは義務化が必要。つまり社会保険庁は不要。厚生労働省が年金を担当する民間会社をしっかりと管理すればいいこと。

年金業務・組織再生会議の中間整理についてのご意見・情報(2008年1月22日～2008年2月5日)

番号	日付	住所	年齢	性別	職業	意見
45		神奈川県	60～64歳	男	無職	改革についての意見 1、官僚の意識改革してください 昨年退職した高級官僚の発言を聞いて唖然としました。内容 国民は馬鹿との発言でした。自分は国民の税金で給与を受領して生活しているのにこの選民思想。首をかき上げてしまいます。いくら分割しても意識改革がなければ元の本阿弥でしょう。 2、会計検査院による予算の監視根拠がなければ新たに新法を準備したらどうでしょう。国民の貴重な財産を一部の不心得者の勝手にしてほしくない。 3、責任の明確化もしくは厳罰化 犯罪行為は直ちに刑事告発して欲しい。逃げ得があるのはおかしい。犯した行為については責任を明確にして公表して社会の信を問うべし。 4、資産の積極運用してください 官僚は頼りにならないので競争入札でもして運用先をみつけたら如何でしょう。もちろん元本は保証する必要があります。
46		千葉県	65～69歳	男	無職	社会保険庁を新しい組織を作成するに当って 1. 過去の不祥事に関連した、無駄使い、横領等に関する根本原因と責任者の処罰をすべきである。・現状では何もしないでうやむやにされている。 2. 組織は重要であるが、特殊法人的な組織で本当のサービスが出来ますか？ 3. 資産の運用とコンプライアンスの重視が重要である。 4. 情報公開の強化。・ 5. 人材の教育 いずれにしても公務員の不祥事処罰規定を見直す必要がある。一般社会の常識とかけ離れている。この事は国会議員も監視機構としての役割がなされていない。これは単に学校教育とも関連するが、社会に出ても教育が特に今後は必要と思います。
47	2008/1/31	東京都	55～59歳	男	自営業	社会保険庁の改革は、名称の変更または他の組織との統合によって良い方向に進むとは考えられません。渡辺大臣所管の公務員制度改革こそが最も肝要だと私は思います。社会保険庁における様々な不法行為、不祥事案は組織によってではなく、そこで働いていた一部の職員によって起こされたと言うことです。たまたま今は社会保険庁が槍玉に挙がっていますが、他の官庁の一部の職員も社会保険庁の一部の職員と同様に様々な不法行為、不祥事を起こしています。昨年来、民間企業において「偽」という文字を頻繁に目にいたしました。そのような企業は何れも倒産、廃業、大幅な事業規模の縮小に追い込まれ、そこに所属していた経営者はもちろん全従業員は、あるいは法的責任を問われ、または退職を余儀なくされ、運良く存続できたとしても事業発生以前よりも賃金等を含めた諸条件が良くなることはありません。ところが、国の諸官庁は無くしてはならないものであり、倒産だったり廃業はあり得ません。もし、役目を終えたと判断された省庁がある場合には、その省庁に属する公務員は他の省に配置転換すれば良いのだと考えます。所属する公務員の身分待遇を保証するためにその省庁を存続させるなど有ってはならないことだと思います。私は、公務員の服務規程は残し民間の労働者と同様に労働権は付与して良いのではと思います。もちろん、国民の生命、財産を守ることに直結している公務員(自衛官、海上保安官、麻薬取締官、警察官、消防官等)には特別待遇としてスト権等は付与しないこととします。従いまして、公金を横領や着服した場合等は懲戒解雇の上退職金は支給しない、部署ぐるみでの裏金作り等を行った場合は降格や減給処分の上、官報に部署名や氏名を公表する。またその事実を知りながら処分を行わなかった上級職員も同様とする。といったような、国民に理解を得られるような制度改革を行っていただければ幸いです。また、業務の一部を民間に委託する方向につきましては、基本的には賛成いたしますが、民間に委託する際の委託内容、委託金額につきましてはねよくよく検討いただく必要があると思います。委託内容は公務員でなくてはできないもの、民間に委託しても問題を生じないものとに区分すべきものと考えますが、ともすれば職員がいやがる仕事内容を外部に委託したがる傾向があります。委託金額におきましても、ワーキングプアーを国、都道府県、市区町村が発注する委託費において生じさせている現状があります。労働者が支持基盤といわれる社民党でさえ最低賃金を時給1000円にといっていますが、1000円で月額収入がいくらになるのか計算していますか、申し上げたい。渡辺大臣の実行力、パワーに期待しています。父君と同様に大衆の中で仁王立ちになり中小・零細企業の目線で国政で、大臣として獅子奮迅の活躍を期待いたします。

年金業務・組織再生会議の中間整理についてのご意見・情報(2008年1月22日～2008年2月5日)

番号	日付	住所	年齢	性別	職業	意見
48	2008/1/31	愛知県	75～79歳	男	無職	渡辺大臣様 頑張ってください。意見を何回か出しましたが、そのつど「ご意見有難う、これからの参考にします」と決まり文句だけです。今回のメールで総理の冒頭の言葉に「丁寧に話し合い」と有ります、今回もそんな返事ならこれからの自民党は自滅する事になる、そうならない様改善を求めます肉声での回答を期待しています。
49		島根県	55～59歳	男	無職	昨年、年金の情報を確認に社会保険事務所へ行った時に、職員の対応の横柄な態度には呆れてしまいました。しかし受け取った情報で確認した年金額には幻滅を感じ、その後の年金の支払にはためらいが生じました。生活できる金額とは程遠い、月額一万円余りであり、その後、満額の払い込みがあってもその金額には影響が無いとの事。その後、社保庁での不祥事が次々と明らかになり、老齢年金の支給について期待できなと感じております。当然、老後の保証は無きに等しいものであり、制度全体への不信感と強い憤りがあります。憲法にある「国民は等しく健康で文化的な生活を受ける権利を有する」という規定は嘘だったのでしょか。
50		福岡県	65～69歳	男	無職	日本年金機構は民間にやらせたら良いと思います。今の社会保険庁は年金をもらえない人にとってはサギ集団です。にも関わらず誰も責任を取ってないのはなぜでしょうか？いまの官僚は責任感が欠落し、無責任だと思えます。民間なら即刻くびになります。大臣が言われるとうり、日本のシステムや法律は時代遅れです。にもかかわらず、国会で議論されていることは国民にとってはウンザリです。国民にとっては株価が外国人に牛耳られる方が問題で、それを一喜一憂しない等と言っている大臣にはあきれ果てます。ぜひ日本がアジアの経済の中心になれるようシステム改革を行ってください。
51		石川県	35～39歳	男	自営業	このようなサイトがあることを、みんなにわかるように宣伝しないと、ご意見・情報は得られませんよ。隠れてるとされますよ みんながどう感じるか知ることが、よくするための第一歩だと思いませんか？
52		兵庫県	55～59歳	男	会社員	今社会保険庁の職員が辞めていると言う報道が有りますが 仕事を投げ出して辞めるのだから、退職金は、半額でよいのでは、ちゃんと仕事を行っていたら、こんな問題は、出てきていない根一般の会社では、上司が組合員だから10ある仕事を3でいいといっていたら、どちらも首で退職金0円です。公務員の給料は、我々の税金です。0円でもいいと思うがそれではかわいそうだから根半額でいいのでは、会社も組合員の数が減ってきています。成果主義に成ったら組合に入るメリットが無いからです。公務員も成果主義にしたら、組合も自動的に無くなる方法を考えたら良いと思います。成果手記で全国を歩いてみてはどうですか？
53	2008/2/1	千葉県	65～69歳	男	無職	国民年金では生活ができない、アパート代で終わりですこんな状況を改善してもらいたい。定年退職者の雇用には年金改善の低費用でサポートに活用できるので利用を検討してもらいたい。確かにいわれるとおり、国民生活の改善の改革、その他の改革はどんどん改善して貰いたいので、国民が出来る事はどんどん利用して貰いたいこれから働かない老人が増えるので低費用での活用利用をお願いしますとともに健闘をお願いします、国民は支援を惜しまないと思います。

年金業務・組織再生会議の中間整理についてのご意見・情報(2008年1月22日～2008年2月5日)

番号	日付	住所	年齢	性別	職業	意見
54		愛知県	80歳以上	女	無職	年金問題で夏の暑い日3度も社保庁へ参りました。政府の方々の言われることとはかけ離れています。役所は余り変わりません、夫の国民年金が36年から41年まで掛け、40年から厚生年金になりました、が国民年金の分はいただけません、私は終戦の20年9月1日から人手が足りないの、担任の先生から、銀行へ行くように言われ22年3月まで、勤めたが、厚生年金は6ヶ月分だけです、戦時戦後を働いて来たのに、名古屋市の再開発で多額の税金をとられ、2億の家は4千万と騙され財産はなくなり、貸しマンションにいます。夫は仕事を奪われ体調を悪くし、市の為に家・店・車・お金全部なくした、酷い目に会いました、幾度も国・市に申しますが、駄目です、酷い行政です、家だけでもいただきたいです。
55		東京都	40～44歳	男	その他	公務員では信用できないし、非効率になるのは目に見えているのだから、国家資格を持ち年金の専門家である「社会保険労務士」を存分に活用するべきである。なぜ活用しないのか？ 本当に公務員は理解できない人種である。
56	2008/2/1	海外	55～59歳	女	主婦・主夫	海外からも年金の情報が得られるようになって安心いたしました。しかし、日本から海外あてのお知らせを受け取る場合にいつも住所は英字なのに、氏名はいつも日本語の漢字かカタカナ表記になっているために郵便配達の方は宛名がよみとれず、宛先不明になるのではないかと危惧しております。原因は、どうやら1947年今から60年前の、戸籍の表記についての逐条解説にある、ローマ字などをもちいてはならないという文言を拡大適用してしまった各種の手引き書にあるようです。その頃はローマ字を書ける職員の方もすくなかったことが一因ですが、今も英字表記には能力的にためらう職員の方も多いと伺いました。が、義務教育でマスターした範囲であれば、海外にいる国民の福祉のためにどうかローマ字や英字の表記に努力して慣れていただきたいと願ってやみません。現状をふまえて、とりあえずその部分をカバーするために、以下の方法を提案いたします。英字の住所の冒頭に、住所と1体のもので、姓をローマ字で挿入するのです。住所を英字でインプットするときに必ず冒頭に現在の姓を挿入するように注意なさるといいでしょう。そうすることによって、郵便受けに書かれている宛先に迷いなく届けられる確率はたかまります。その下方には、日本語の氏名は漢字なりカタカナで表記されているので、その表記が旧姓であっても、外国の郵便配達の方にはどちらにしても日本語は読めませんが、受け取る本人は読めるのですから間違いなく本人に届くはずで、これで、現在現場でなされているような手書きでローマ字を書き入れるという手間ははぶくことができます。また、旧姓での宛名であったとしても、住所の前に現在の姓がローマ字で入っているのであれば、郵便は本人に届きます。もはや、誤って旧姓をローマ字で書いてしまい郵便配達の方を困らせたり宛名に尋ねあたりませんと戻ってしまうというミスもなくなるでしょう。手書きによるローマ字表記は不要となるわけですから、付け加えるならば普暮した英国では表札を掲げるという習慣はありませんのでハウス番号だけで届きます。が、欧州のアパートでは日本とおなじように宛名が住所の冒頭にも表記されていることが必要です。この提案が少しでも事務の効率と国民の福祉に役立つならば幸いです。ご活躍を期待しております。

年金業務・組織再生会議の中間整理についてのご意見・情報(2008年1月22日～2008年2月5日)

番号	日付	住所	年齢	性別	職業	意見
57	2008/2/2	東京都	45～49歳	男	会社員	<p>既得権益を死守仕様と官僚と一体になり大臣を苦しめてる馬鹿な老害議員を相手に頑張っておられる渡辺先生のご苦勞、お察し致します。本来、自分自身の将来の為に掛けて来た社保(国保)であるべき物が勝手な運用をしたが為に全国民に負担を強いる今の状況には納得致し兼ねます。しかも今春から施行予定だった“後期医療制度”の導入により年金受給者世代からの天引き負担も一人頭¥10,000一増に繋がるなど言語道断に等しい案件ですね。延長する…と与党が言っても間違いなく“選挙を意識した施策”とは思えませんよ！又、数十年掛けて来ても本人の意思に反して急な疾病や事故で死亡して際に支払われる金額が幾らかご存知ですか？ほんの数万円…って事が表に出れば、若い世代も含めた未納が増し、年金制度自体が崩壊しますよ！国会議員から村議員に至る全ての議員の歳費や消防を除く全ての安穩と過ごしてる公務員給与の見直しと削減等を実施して頂きたいと願って止みません。</p>
58		大阪府	60～64歳	男	無職	<p>社会保険庁を改革するに当たって、現在の社会保険庁の職員自身による前向きな提言とアンケートを集約して、新組織の企画運営の参考にして頂きたい。1)改善に有効な具体策は何か 2)阻害要件はなにか 3)改善を達成するための支援策と体制何か 4)仕事や目標を達成するモチベーションは何か 5)今、仕事のモチベーションを下げていることは何か 単に社会保険庁の職員をバッシングするのではなく前向きな気持ちで、改善に取り組むための現場からの具体的提言を吸い上げ吸い上げ、集約して参考にして欲しい。日本の民間会社では昔からTQCのような改善活動を行っており、そのための7つの道具等の手法も確立している。さらに改善活動を推進する人材も、現役にも退職した人のなかにも多くいる。大所高所からの組織論も必要であるが、地道で具体的な方法、手法も、本来日本人の得意な分野であるので、是非とも活用して頂きたい。そして、その改善策についての全国発表大会を実施して、盛り上げてもらいたい。そのような活動を通じて、有能な人材は育成され、明確になってくると思う。</p>
59		東京都	75～79歳	男	その他	<p>年金機構という形で社会保険庁が改組されるようですが、小さな政府と言う観点からと年金の重要性和責任の点からからみて、むしろ国税庁と一体化すべきでした。官僚組織を名目的に変えただけではないかと思えます。業務を民間委託する経費もムダです。今からでも経費のかからない方法を再検討すべきだとおもいます。国税庁もIT化で手が空いてきています。人員を削減すべきです。官庁のIT化によって相当人員が削減される筈なのに、思ったほど人員削減されていないのは、IT化が旨く言っていない証拠です。IT化の経費がムダです。社保庁の記録ミスが良い例です。</p>
60		千葉県	55～59歳	男	会社員	<p>事ある度に、机上によって改革されているが、自己満足改革に終始し、国民に利が有る改革は出来ないものと思っている。改革組織の知識人では限界が有るので、国民の国民の為の改革を進めるのであれば、組織に利が生まれなくとも国民の意見を十二分に取り入れて欲しい。政治は国民の意見をもっと、聞き入れるべきだ。</p>

年金業務・組織再生会議の中間整理についてのご意見・情報(2008年1月22日～2008年2月5日)

番号	日付	住所	年齢	性別	職業	意見
61	2008/2/3	三重県	50～54歳	男	会社員	おはようございます。“内閣メールマガジン”の中で、“年金業務・組織再生会議の中間整理”について、意見募集がありましたので、良い機会と思い日ごろ思うことの1つを投稿いたします。“独法の多くが、長い時を経るうちに澱(おり)がたまり、多くの機能不全を生じている。”ということ、報道を見る度に“又か。”と思いよく解ります。既存の組織を改革しようとする時、組織が存続しようと動き多くの障害が発生する事と思いますが、障害に屈することなく、今後、50年から100年機能する組織となるよう最善の改革に結び付けていただきたいと思ひます。頑張ってください。なお、“社会保険庁の廃止、日本年金機構の設立”ですが、職員の採用条件について意見があります。“澱(おり)がたまり、機能不全を起こしている”現在の社会保険庁職員の採用は“無し”とは言いませんが、控えてください。実際、日本年金機構が機能し始めたら、殆どの職員が元社会保険庁職員だったなどお笑いです。それでは、組織の名前が変わっただけで、現在の機能不全(年金の着服、年記録のずさんな管理、…)を新たに作った組織に持ち込むだけです。そして、社会保険庁職員の採用を控える時、“かわいそうだ。”、“職員が足りない。”などと考えないで下さい。体の中に発生した癌は切り取れるのですから…。それほど、将来年金を貰えると思ひ、今まで年金を払ってきた者は怒っていますし、現在、年金記録の照合に多くの税金が使われているのに腹を立てていますので。
62		大阪府	65～69歳	男	無職	新規に組織を立ち上げる場合は下記に留意すべきである。記1)新たな従業員行動規則を制定する。違反者の罰則規定を厳しくすること(民間レベルにすること。)現在の公務員規定は賞味期限が過ぎているので利用不可である。2)組織内に業務監査室を新設し、スタッフには外部から招くこと。3)雇用試験の際には、今回の不祥事の実務関係者は極力排除すること。(特に担当者、係長、課長クラス)以上
63		千葉県	60～64歳	女	主婦・主夫	年金業務と間違いは問題が異なるのできちんと分離して考える事です。問題が起きたから公務員の資格を剥奪することなどはあってはなりません。違法者だけを罰するべきです。いまちまたでは弱い立場の人たちを差別・いじめ・仲間はずれ・追い出しを行っています。これは栃木県でも行われています。声を上げることのできない立場の人たちのために政治家が存在するべきです。小泉前総理以来弱者切り捨てになりました。最後は邪魔者は死ねと言ふことなのでしょうが？渡辺行革大臣ではイメージが良くないと思ひます。小泉内閣の承継だからです。
64		東京都	45～49歳	女	主婦・主夫	私のおばが過日死亡しました。(京都)独身で、身内がなく私と妹で様々な手続を行っております。今般、死亡届を社会保険庁へ出向き、二時間以上またされ書類不備でもう一度行かなければなりません。年金の受給でなく、不要の手続に何故わざわざ出向かなければならないかと疑問です。他の民間の保険会社への年金不要の手続は、全て郵送で完了しており、社会保険庁と比較してしまうと無駄があるのでは、と考えました。年金の受給でなく、不要の申請は郵送で完了して頂きたく存じます。主人の勤務しています民間会社では、何度も社内で、仕事上、無駄な時間がないか、無駄な工数がないかの議論を行っているそうです。また、社外のコンサルタントの力を借り、徹底的に改革を行っているそうです。年金不要の手続だけをとってみても民間の保険会社と比較し、無駄な時間を国民にも社会保険庁の職員にもかけているように思えます。郵送で終わるものを窓口へ来させ、職員が対応するより、年金を受給したり、記録照会に時間をかけてあげて下さい。その他業務等でも、省けるものをわざわざ無駄な時間・工数をかけているのではと考えます。是非、トップ、職員一体となり議論して行って下さい。宜しく願ひ致します。

年金業務・組織再生会議の中間整理についてのご意見・情報(2008年1月22日～2008年2月5日)

番号	日付	住所	年齢	性別	職業	意見
65	2008/2/3	埼玉県	60～64歳	男	会社員	<p>年金業務・組織再生会議の中間整理についてIT化によるパブリックコメント制度の活用と、洗練された国民代表制乃至代議制を持続可能とし、直接民主制により近いものとする為に、不透明な諮問機関、審議機関の「不断の整理統廃合の推進」を請願する。国民生活にとって必要不可欠なものだけを採用する事が改善改革に繋がるものと思料する。国の財政に関しては、一般会計、特別会計、企業会計に改善改革の跡が見られる様に、予算を伴う国の機関についても、省庁解体再編、特殊法人の独立行政法人化、機能の麻痺した行政機関の統廃合を喫緊の課題として、「社会保険庁の取扱」が俎上に載っている。一部の不埒者を除いても、世界に冠たる優秀な官僚は一杯存在する。だが、予算の企画立案、予算の配分、予算の執行機関を夫々別にするべきだ。調達と運用の分断。増税を前提とすることなく、補助金制度の再度の見直しを図る。雇用保険や、労災保険、健康保険、年金保険を取得、保有、譲渡或は、取得、消費、相続、贈与と同じ様に「税金」として賦課徴収、申告納税する。財務省に「歳入庁」を新設し、国庫収入の窓口を一本化して、罰料金、賦課徴収金も含めて全ての国庫収入を取扱う。社会保険の滞納の徴収は、国税庁に、滞納以外の徴収は、今迄通り解体後の「仮称整理機構」といった不自然、且効率、経済、効果に反目する状態を回避する。渡辺大臣の仰る「1940年体制」よりも、より遡及した明治維新の原初に経ち返って改革断行するべきである。年金を「福祉」と見るか、「収得」と見るか(現行所得税法上は源泉徴収、申告納税の対象)で、大分違う。国民負担率の議論も違うものとなる。租税基本法の創設を提唱する。自治体が取扱う自営業者等の国民年金、国が取扱う勤労者等の厚生年金、組合が取扱う共済年金、議員年金を一元化して「仮称年金税」、雇用保険、労災保険、健康保険、所謂自賠責保険を一本化して「仮称保険税」、職業選択の自由や、就労の自由を侵害する事なく、貯蓄から投資への誘導は、先ず対象である「企業」が安定していなければ、投資意欲は湧かない。無限の可能性を秘めた、より強く、より健全で、より安定した「英明な起業の推進奨励」と「暗愚な御手盛り起業阻止」の為に、健康には充分留意され、頑張ってください。快適で、よりよい国民生活を全うする為に、自分も頑張る。</p>
66		東京都	40～44歳	男	会社員	<p>社会保険庁の業務・システムの最適化計画を作る際に、外資系ITベンダーと高額契約を結び「刷新可能性調査」を実施しているが、なぜその調査で現在に至る問題点を洗い出せなかったのか、調査する予定はありますか？</p>
67	2008/2/4	愛知県	35～39歳	男	会社員	<p>組織が、競合不在の特殊な環境下にあることが大きな要因であると考えています。今後も同様な環境におかれるのであれば、透明化を図っても再発する可能性は高い。環境に大きな問題がある。働く人は、働くことによってどのようにやりがいや達成感、満足感を得るのか。組織の意義が国民のためであるならば、働く人のやりがいの源も国民のためであり、その評価を実際に国民から得ることが必要不可欠になる。満足度評価は組織の評価であって、働く人個人への評価ではない。情報の開示により透明性を図ったとしても、一国民からすればその組織の透明性に対する認識に大きな変化はないと考える。はたして信頼できる身近な存在になりうるのか。私は、今後の人事施策のひとつとして民間への出向制度を提案したい。目的は、三つある。年金機構として、1.国民のニーズや評価が直接得られ、国民が身近な存在となりえる。2.他社との競争環境や効率化の組織環境を経験することで、出向に向けた自己啓発を促す。国民として、3.年金機構で働く人の評価が可能。身近な存在となりえる。以上を提案したい。私は、今回の問題は個人の意識の問題ではなく、組織が置かれている環境の問題であると考えています。その組織の特殊な環境を変える施策を実施し、働き始めたころに抱いていた「国民のために働くというやりがい」を得られる環境を作ることが最優先であると考え提案させていただきます。</p>

年金業務・組織再生会議の中間整理についてのご意見・情報(2008年1月22日～2008年2月5日)

番号	日付	住所	年齢	性別	職業	意見
68	2008/2/4	福岡県	35～39歳	女	会社員	一度でも処分を受けた職員は絶対に採用しない。人が人を判断するとどうしても不公平があるので一律不採用、どうしても人数合わせで採用するのであれば給与を最低ラインから始めるそれが採用条件。それと今までの社会保険庁がまともに仕事をしていなかったために新たに掛かった費用を算出し、何年かけてでも職員の給与で穴埋めしてください。
69		新潟県	60～64歳	男	会社員	私の町役場に来る社会保険事務所の相談員は、日頃仕事しているんですか？横柄で頭にきましたので地元の社会保険労務士へ頼みました。
70		東京都	60～64歳	男	公務員(それ以外)	会社で言えば、早くから破綻するのではと思っていました。そこで解決策の1つとして提案したのは、正社員は所得税のほか諸々の控除されることで社会が成り立っているのに、当時ニートと言われた若者たちが税金だけ差し引かれる手っ取り早い方法を選んでいたので将来は現在のようになるよと思っていました。このことを現在政治家になっている自民党の議員さんに、税金と一緒に徴収するようにしないとだめだよといったのですが、税務署のほうで社会保険庁のでたらめな徴収方法を引き継ぐのは出来ないといっているといわれました。しかし、皆保険になったことで老後生活保護者が減ると現代の若者への励みへのメッセージになると思います。年金受給者から反発が起こるかもしれませんが、ぜひ消費税で正常な状態にされることを期待します。
71		大阪府	50～54歳	男	会社員	現在52歳、年功序列、終身雇用の崩壊、少子高齢化など想像もしなかった世代の国民です。年金問題や格差、社会の閉塞感など様々な議論がされていますが、どれをとっても「結果論」でしかありません。政治は連続性のある生き物です。今のこの状況のスタート地点の状況とその時の見通しと判断を一度、総括して国民に提示すべきです。考えるに、終戦から復興するためにその当時の方々が考え、判断した政策は間違っていなかったとはっきり言うべきです。だって私達は今、物質的には飢えていないのですから。ただ、どこかの時点で時代の読みが少しズレたのだと思います。そのズレた時点を明確にして、その時のシュミレーションと今との差を明確にすべきです。将来のビジョンは歴史を正しく認識して初めて生まれるものです。ただその過程で過去の名誉が傷つく方が出るかも知れませんが、それは甘んじて受け入れて頂かしありません。どうか勇気を持って掛け声だけではない「戦後の総括」をして下さい。年金の議論はそれなくして将来を見通せるとは思えません。
72	2008/2/5	兵庫県	55～59歳	男	会社員	「従業員と被扶養配偶者の住所一覧提供」にかんして、事業所の総務として社員及び家族配偶者の住所記録確認ができると察し、広報に基き当該の申請書を提出しました。その結果住所一覧表を受領しましたが、2～3点の要望があります。1、出力される範囲(対象条件)を明確にされるべき社員であるが70歳を越える者(健康保険料のみ支払い)が出力されていない。何らかの年金を支給されているはずであり、大丈夫との判断でしょうか 2、扶養配偶者であった方が60歳を超えた場合(3号から外れた)も対象にすべき直前まで3号扱いであった方の配偶者が出力されていない。3、各種届(資格取得・変更届等)の入力基準あいまい キッチンと住所番地 又、マンション号数まで記入しているのに入力内容が作業者に依ってまちまち。簡略でよいのであれば統一指導すべき。記入者へのその旨を通達すべき又、市・区・町名をそれぞれ1桁空白挿入で入力したり番地数字を半角・全角とばらばら。

年金業務・組織再生会議の中間整理についてのご意見・情報(2008年1月22日～2008年2月5日)

番号	日付	住所	年齢	性別	職業	意見
73	2008/2/5	大阪府	40～44歳	男	その他	補正予算で約200億円も、社会保険庁の怠慢な仕事で不祥事の為に、なぜ国民が負担しないといけないのか疑問です。更に再び税金を使うのか?! 国民をナメているのか?! 国民の血税をどう考えてるのか?! それに今尚、なりすましが見れるだのどうのどマニュアルを作成し、予算委員会でも議論されていますが…、200億円も無駄な予算投資され、色々と議会等、時間要したり、他に費用かけたりするよりも、むしろ、なりすまし(人物)が現れたとしても、逆に経費削減になるのでは…?(笑) そんな観点からも、国民を疑う前に、早急に解決するのが、何よりも先決じゃないと思いませんか? それこそが国民に信頼回復→信頼される国政じゃないでしょうか? ?
74		大阪府	40～44歳	男	その他	更に、社会保険庁職員の採用についてに関しましても、確かに外部の民間人から…、というのも良いが、今回、名前が上がっている人達は、名誉、立場、肩書がある方々ばかりで不満はないのですが…、それで意欲・やる気のある職員を見抜き採用出来るのか?? 本当に今回の件を教訓にするなら、国民の視線という事から、裁判制度が変わると同様に、ごく普通の一国民からも選出される必要があるのではないのか!! と思うのですが…、検討をお願いします。
75		奈良県	30～34歳	女	会社員	会社が社員の年収を低く申請し、厚生年金の納入を低い金額でしているのに関らず、給料からは高い納入額で控除されていることがありました。社会保険事務所で納入金額を確認したことから発覚しましたが、普通の人には給料明細を領収証代わりに考えていると思います。中小企業では、こういった控除詐欺で会社が人件費を浮かすケースがあるようです。また、気がついて個人で会社に指摘した結果、解雇されたという話も聞きました。こういうことができない制度と匿名で相談できる窓口を設置してください。